

令和6年度

新温泉町地域おこし協力隊 活動報告書

令和7年3月

新温泉町 企画課

目 次

◆ 氏本 麻由美 隊員 【温泉振興（店舗運営）担当】	1
◆ 西原 明子 隊員 【温泉振興（店舗運営）担当】	2
◆ 寺本 翔汰 隊員 【温泉振興（店舗運営）担当】	3
◆ 重本 亜由美 隊員 【温泉振興（店舗運営）担当】	4
◆ 尾関 栄海 隊員 【温泉振興（店舗運営）担当】	5
◆ 矢部 孝平 隊員 【温泉振興（店舗運営）担当】	6
◆ 今田 貴博 隊員 【温泉振興（店舗運営）担当】	7
◆ 阿瀬 宏太 隊員 【移住定住促進担当】	8
◆ 安房 杏菜 隊員 【移住定住促進担当】	9
◆ 中務 結喜 隊員 【商店街活性化担当】	10
◆ 山本 讓 隊員 【商店街活性化担当】	11
◆ 久野 朋之 隊員 【国際交流担当】	12,13
◆ 李 家緯 隊員 【国際交流担当】	14

◆ 小林 舞子 隊員	【道の駅活性化担当】	15,16
◆ 石原 卓 隊員	【道の駅活性化担当】	17
◆ 小林 将朋 隊員	【水産振興担当】	18,19
◆ 二宮 俊洋 隊員	【文化財活用推進担当】	20
◆ 宮脇 幹 隊員	【生涯学習活動推進担当】	21,22
◆ 鈴木 功 隊員	【地域情報発信担当】	23
◆ 松浪 純 隊員	【ワーケーション推進担当】	24
◆ 高原 彩希 隊員	【観光振興支援担当】	25

令和6年度 新温泉町地域おこし協力隊 活動報告書

隊員氏名	うしもと 麻由美 (令和4年7月1日着任) 氏本 麻由美	
担当業務	温泉振興 (店舗運営) (担当課: おんせん天国室)	
自己紹介	こんにちは、氏本麻由美です。 東京から引っ越してきました。現在は、湯村温泉にあるCafe98°Cを拠点に活動しています。 絵を描くこと、お菓子を作ることが好きです。 よろしくお願いします。	

◆令和6年度の主な活動について

	<p>①Cafe98°Cの運営</p> <p>主にホールとデザート、店舗看板などのイラストを担当しています。</p> <p>デザートについては、季節を感じていただけるよう期間限定メニューに力を入れました。</p> <p>3周年記念イベントの際には、配布する記念品としてオリジナル温泉タオルを制作しました。</p> <p>また、メニュー変更に伴いメニュー表を一新し、分かりやすく注文しやすくなりました。</p> <p>Cafe98°Cでお待ちしております。</p>
	<p>②デザイン関連</p> <p>「春來川で遊ぼう!」や「清正公園クリーン作戦」などの地域のイベントのチラシを制作しました。</p> <p>また、おんせん天国室ノベルティグッズうちわのイラストも担当しました。入浴剤のパッケージにもなる予定です。どこかで見かけましたらお手にとっていただけると嬉しいです。</p>
	<p>③イベント関連</p> <p>5月にはCafe98°Cにて料理教室を開催しました。</p> <p>12月には八田コミュニティセンターにて行われた「みんなが つなぎ つながる アート展」に参加し、子どもたちと一緒に窓アートを制作しました。</p>

◆今後の活動に向けて

6月末で卒業なので担当している業務の引継ぎを進めます。卒業後は、カフェで培ってきた経験を活かして飲食店をオープンできるように現在計画しています。また、イラストやデザインの仕事も引き続き精進してまいりますので、今後ともご支援のほどよろしくお願いします。

令和6年度 新温泉町地域おこし協力隊 活動報告書

隊員氏名	西原明子（令和5年6月1日着任）	
担当業務	温泉振興（店舗運営） （担当課：おんせん天国室）	
自己紹介	大阪市出身。信用組合で30年間勤務後、興味があった飲食店などでアルバイトを経験。身近に温泉のある暮らしがしたくて、縁あって新温泉町に移住してきました。	

◆令和6年度の主な活動について

	<p>① 「Cafe98°C」の運営活動</p> <p>Cafe98°C代表及び、ホールを主に担当。代表業務として、湯村温泉関連の催し等に積極的に参加し、湯村温泉やCafe98°Cの宣伝活動でリーダー的な役割等をしてきました。ホール業務では、お客様に積極的に話しかけ、コミュニケーションを重視した接客を実践してきました。</p>
	<p>② 飲食店開業等に向けての活動</p> <p>調理技術向上等の為に研修受講したお菓子等を実践で作製し、Cafe98°Cのチャレンジメニューとしてお客様に提供しました。 例) 紅茶とミルクチョコクッキー、ピーナッツクッキー</p>
	<p>③ 町内産の食関連の見聞を拓く活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町内産のゆずとハチミツを使った柚子茶をCafe98°Cにて冬季期間中提供 ・そば粉の知識習得を兼ねたそば打ちの練習 ・但馬牛アンバサダー育成講座の受講 ・浜坂漁港にて魚セリ市場見学 ・照来ふれあい市感謝祭、八幡神社参拝客ぜんざいふるまい等の地域催事の参加 等々

◆今後の活動に向けて

引き続き、担当している「Cafe98°C」の活動、飲食店開業等に向けての活動、町内産の食関連の見聞を拓く活動を軸に、令和8年度5月卒業以降、町内にて飲食関連の仕事に携わることが出来る様に活動をしていきます。

令和6年度 新温泉町地域おこし協力隊 活動報告書

隊員氏名	寺本 翔汰 (令和 6年 9月 1日着任)	
担当業務	温泉振興(店舗運営)担当 (担当課：おんせん天国室)	
自己紹介	兵庫県宝塚市出身の寺本です。 前職では物流会社で勤務していました。 学生時代に様々なスポーツを部活動で行ってきたので体を動かすことが好きです。	

◆令和6年度の主な活動について

	<p><u>①cafe98°Cの運営</u></p> <p>店舗運営担当ということで cafe98°Cの営業、運営に携わりました。初めの2か月は研修期間として業務を覚えることに重きを置き、3か月目からは独り立ちという形で業務を行いました。今後は店長という役割を与えられる予定なので、より cafe98°Cに貢献できるように業務にあたりたいと思います。</p>
	<p><u>②イベントの開催</u></p> <p>cafe98°Cの営業時間外に有効活用できることをしたいと考え、cafe98°Cでイベントを行いました。10月にはボードゲームイベントを開催し、12月にはクリスマスイベント、3月には地域食堂を行う予定です。営業時間外でもイベントを行うことでカフェの認知度を増やし、宣伝になればと考えて行っています。</p>
	<p><u>③研修への参加</u></p> <p>自身のスキルアップを図ることで今後の活動の幅が広がれば良いなと思い、様々な研修に参加しました。食品衛生責任者の資格から始まり、コーヒーセミナーの受講やカクテルソムリエの資格の勉強、料理教室への参加、コワーキングスペースのあるカフェの視察等を行い、自身の見聞を深めました。</p>

◆今後の活動に向けて

今年度は1年目ということで様子見のような形になってしまうこともありましたが、着任から半年がたち、業務にも慣れてきたので、来年度は積極的な活動を心がけていきたいと思っています。現在行っているセミナーや講習は来年度も引き続き受講し、自身のスキルアップを図るとともに、取得したものをアウトプットできるようにしていきたいと思っています。

令和6年度 新温泉町地域おこし協力隊 活動報告書

隊員氏名	重本 亜由美（令和7年1月1日着任）	
担当業務	温泉振興(店舗運営)(担当課：おんせん天国室)	
自己紹介	重本亜由美です。神奈川県出身で、飲食店のホールや介護施設の厨房での経験があります。 現在は cafe98°Cでキッチンを担当しています。 よろしくお願いします。	

◆令和6年度の主な活動について

	<p>①cafe98°Cの運営</p> <p>着任から2ヶ月、キッチンを担当し、まずは調理や仕込みを覚えることに専念しました。</p> <p>業務に慣れる中で、丁寧な調理と提供を心がけ、お客様に喜んでいただけるよう努めています。</p> <p>また、月替わりメニューの提案や新たに健康的なメニューの考案にも取り組んでおり、地域の食材を活かしたメニュー作りを意識しています。</p> <p>今後は、より魅力的なメニューを提供できるよう、工夫を重ねていきたいと考えています。</p>
	<p>②その他の活動（他店舗視察・食品展示会）</p> <p>健康的なメニューを取り入れるため、梅田を中心とした健康志向の店舗を巡り、提供方法やサービスを体験しました。</p> <p>これにより、健康定食の考案にも繋がり、今後のメニュー開発に役立てています。</p> <p>また、食品展示会にも参加し、さまざまな食材について学びました。</p> <p>これらの経験を通じて得た知識を、今後のメニュー開発や、カフェでの提供に活かしていけたらいいなと思っています。</p>

◆今後の活動に向けて

これまでの経験を活かし、今後は健康的なメニューの種類も増やし、地域の食材を使った新しいメニューの開発にも力を入れていきたいと考えています。

また、セミナーに参加したり、外部の学びの場を活用して、カフェ運営や調理技術の向上に努め、より多くのお客様に喜ばれるサービスを提供できるよう努力します。地域おこし協力隊として、地域の魅力を発信し、町の活性化に貢献できるよう尽力していきます。

令和6年度 新温泉町地域おこし協力隊 活動報告書

隊員氏名	尾関 栄海（令和3年4月1日着任）	
担当業務	温泉振興（店舗運営）（担当課：おんせん天国室）	
自己紹介	愛知県春日井市から来ました 前職は調理師としてさまざまなお店で経験をしてきましたカフェでは料理長などを務めさせていただいております。 よろしくお願いします。	

◆令和6年度の主な活動について



① カフェ運営

湯村の中心、荒湯観光センターの2階で cafe98℃を2021年4月にオープンしました
主にランとメニュー等のレシピ開発を担当しました。
町内の食材や調理法、伝統料理などを取り入れつつもより皆様に食べていただきやすいメニュー開発に注力しカフェスタッフ一同が自信をもって提供できるようなレシピ作りを心掛け、皆さんに食べておいしいと言ってもらえる料理を提供できるように致しました。
今後も cafe98℃をよろしくお願いいたします。



② イベント

但馬杜氏組合との合同で開催した利き酒イベントや、地域の特産品の販売を町外のこの町に関わりたいたいと思っている関係人口の皆様となどと一緒に販売するイベント等のいくつかのイベントの開催を行いました。
今後も持続的に新温泉町にかかわりを持つ方が増えていくような機会となり、新たな発想が生まれていきこの町が今よりもっと良い町になることを期待しています。



③ 獣害対策と新しい名物づくり

3年前行われた地域課題を解決しそれを新しいビジネスにしていくことを目標とした企画である「100DIVE」にて採択された獣害となっている鹿の解体加工を行う施設づくりの開業に向けた準備を行っていました。
4月の開業に向け、地域の方と一緒に取り組んでいく所存です。応援のほどよろしくお願いいたします。

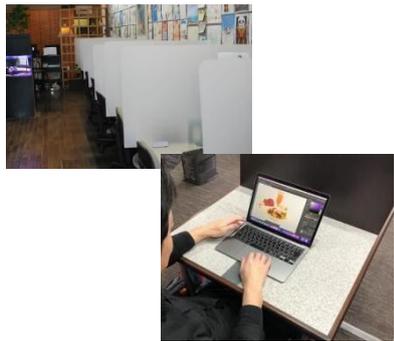
◆今後の活動に向けて

地域おこし協力隊として活動を始めて4年たちました、本当にたくさんの方のご支援があって初めてできたことがたくさんあったと思います
これまでの4年間で新温泉町の皆様と共に普通では体験出来ない様々な体験や出会いがありました。
この町の一番の魅力はここに住んでいる人だとこの4年間で実感致しました。
新温泉町に携わる一人一人に想いやプライド、願いがあり、時にはそれぞれの意見や感情がぶつかりながらもより良いものを作りたいというまっすぐな気持ちを感じる場面がたくさんありました。
3月末をもって地域おこし協力隊としての活動は終わりを迎えますが、引き続き新温泉町に住み、鹿肉屋さんとしてこの町の発展に寄与出来たらと思います。
今後ともよろしくお願いいたします。

令和6年度 新温泉町地域おこし協力隊 活動報告書

隊員氏名	矢部孝平（令和3年8月1日着任）	
担当業務	温泉振興（店舗運営）（おんせん天国室）	
自己紹介	京都府出身。着任以前は15年間飲食業をしていました。温泉が好きで新温泉町という名前に惹かれ移住を決めました。よろしくお願いたします。	

◆令和6年度の主な活動について

	<p><u>①Cafe98°Cの運営</u> Cafe98°Cの運営に携わり3年が経ちました。当初は7月までが任期の予定でしたが、自身の卒業後の事業の遅れやCafe98°Cの地域おこし協力隊員の不足などもあり3ヶ月の延長をさせていただきました。最後の数ヶ月は他のスタッフへのキッチン業務の引き継ぎを主に行いました。</p>
	<p><u>②パソコン講習受講</u> 昨年度から引き続き4月から7月にかけてパソコンの講習を受けました。Webデザインやプログラミング等多岐に渡り学ばせてもらえました。卒業後の事業へ活かしていけたらと思います。</p>
	<p><u>③温泉水活用</u> 初年度から温泉水を活用した商品開発を進めていましたが、商品も完成し今年度は販路探し、新たな商品開発などに力を入れてきました。卒業後、軌道に乗れるように進めていきたいと思ひます。</p>

◆今後の活動に向けて

3年3ヶ月ありがとうございました。
新温泉町での生活は毎日温泉に入れるなど充実した日々になりました。
今後、拠点は地元の方に戻りますが温泉水を活用させていただき新温泉町の活性化に関わっていただけるようにしていきます。
これからもよろしくお願いたします。

令和6年度 新温泉町地域おこし協力隊 活動報告書

隊員氏名	いまだ たかひろ 今田 貴博 (令和4年12月1日着任)	
担当業務	温泉振興 (店舗運営) 担当課: おんせん天国室)	
	大阪府出身。温泉地の環境を活用し、観光と地域コミュニティのベースとなる、ウェルビーイングなプレイスづくりを計画してきました。活動の展開に構想と大きな差異が生じたため、目的の実現に集中できるよう、2年目の満期の今年11月末に退任を予定しておりました。	

◆令和6年度の主な活動について

	<p>① Cafe98°Cの運営</p> <p>年度途中の退任を予定していたため、今後の運営に関わる立場はお任せし、新体制での運営のサポートをする立場で活動することとしました。</p> <p>昨年は調理を中心に活動していましたが、調理の引き継ぎのためにホールを主に行うことになりました。観光事業の取り組みに導入することもあるため、特別な料理教室に通いましたが、カフェ以外の時間での観光関連の活動が多く、カフェを活用した独自の活動の機会をつくることは残念ながらできませんでした。</p>
	<p>② 観光関連事業</p> <p>専門性のやや高い分野での観光事業に取り組む流れになり、常に多方面での課題克服に毎日活動がありました。具体的な取り組みができるようになり、提案した内容が専門家達の期待に添え、全国の数カ所に拠点とハブをつくることができました。新温泉町の拠点化が遅れましたが、可能性が生まれたので、新温泉町独自の拠点の役割を実現させる予定です。</p> <p>退任までに複数のプログラムを予定していましたが、事情により退任を早めることとなりました。</p>
	<p>③ 地域コミュニティづくり</p> <p>共生型の福祉や児童育成など勉強してきました。今年度より高齢者の介護予防のプログラムを開始しました。時間が充分に取れず、多様なプログラムまた多様な対象者に向けての活動はままなりませんでしたが、期待は得られているようです。協力隊の活動ではありませんが、観光関連の支援者の協力により、他県の数カ所にその取り組みを提供してきましたので、今後の町内の地域コミュニティづくりに繋げて役立てていきたいと考えています。</p>

◆今後の活動に向けて

丁度2年間の期間を終える11月末に退任を予定しておりましたが、春に被った怪我の療養のために7月末で退任することに変更しました。退任後の計画も大幅にテコ入れしました。しばらく療養に集中しつつ、次の計画の構想を立てる予定です。活動再開については、この冬に京都市内に観光関連事業の活動のハブとなる飲食店を運営する予定です。町内の活動については、決まり次第お知らせいたします。

お力添えをいただいた役場や協力隊員、町内の皆様に感謝を申し上げます。

令和6年度 新温泉町地域おこし協力隊 活動報告書

隊員氏名	阿瀬宏太 (令和 5年 4月 1日着任)	
担当業務	移住定住促進担当 (担当課：商工観光課)	
自己紹介	豊岡で育ち高校卒業し大阪の医療系の学校へ。病院や健康関連の会社に勤務。仕事で新温泉町との関わりを持った際に、新温泉町の人口減少問題と空き家問題に興味を持ち問題解決に取り組みたいと感じたことが応募理由。	

◆令和6年度の主な活動について

	<p>① <u>移住に対する動き</u></p> <p>移住検討者からの問合せ対応や町内案内・空き家バンク物件の案内を実施。また、新温泉町での日常風景をテーマに SNS にて発信。移住者同士の交流会も実施し、先輩移住者の経験談を聞き刺激を受けていたり、繋がりを広げる機会を作った。また、希望される方は、区長・町内会長への顔合わせと一緒にいき、地区のルールや情報を聞きに行くサポートを実施。</p>
	<p>② <u>各種イベント</u></p> <p>関西・関東で実施される移住イベントへ出店し、移住検討者との交流をおこなっている。生活・仕事・子育てなど様々な話題に対してリアルな話を伝える。また、実際に町内にお越しいただき町の雰囲気、自然環境、車移動の距離、鮮度の高い食を知っていただくバスツアーを実施し、移住した際のイメージ作りをしていただく機会を作った。</p>
	<p>③ <u>コミュニティスペース活用</u></p> <p>全但バス湯村営業所2階に新たに作られた gensen space TOJI 内に『新温泉ほっとらいふ』という移住定住促進・空き家バンク事業をおこなう事務所を設置し、スペースの管理をおこないながら、町内外から来館される方との交流、様々な情報交換や関係性の構築などを目的として人が集まる場所となるように活動。</p>

◆今後の活動に向けて

移住者増加を目的とした動きと移住後のサポート、空き家バンク事業は継続的に実施します。また、新温泉町独自の移住体験ツアーを企画実施したいと考えています。実際にお越しいただき肌で感じる事が大切であると考えています。gensen space TOJIにて町内外者と交流を図りつつ、移住や空き家に関わるイベントや地域交流に繋がるイベントの実施も考えています。

令和6年度 新温泉町地域おこし協力隊 活動報告書

隊員氏名	安房 杏菜（令和5年4月1日着任）	
担当業務	移住定住促進担当（担当課：商工観光課）	
自己紹介	兵庫県姫路市出身。長野県や茨城県で暮らした経験があります。自然環境の良さや温泉のある生活を気に入って新温泉町に移住しました。移住定住促進担当として、商工観光課とともに空き家バンク運用や移住サポートを行っています。新温泉町に来てからは、但馬杜氏価値向上作戦に関わらせていただいています。	

◆令和6年度の主な活動について

	<p>①新温泉ほっと∞らいふ、(移住定住相談窓口)</p> <p>新温泉町 空き家バンクの運用を役場とともに行い、空き家物件の案内や調査、移住サポートなどを行いました。同時に移住ホームページ（新温泉 移住定住ナビ）の編集や情報の更新も行い、町内への移住を考える方々に分かりやすい形を目指しました。また、移住イベントにも参加し、新温泉町や田舎への移住・交流に興味のある方へのPRを行いました。兵庫県オンライン移住イベントでは、新温泉町でのリアルな暮らしの発信を行いました。</p>
	<p>②TOJI 活用方法の実験</p> <p>今年度4月より、全但バス湯村温泉営業所内に、活動拠点となる gensen space TOJI がオープンしました。そこでは移住や生活に関する相談窓口として、相談業務や情報提供を行いました。加えて、地域の方が交流できる施設となるように、地域住民の横のつながりを広げられる交流イベントを開催したり、レコード盤をはじめとした施設内アイテムの充実を行いました。</p>
	<p>③関係人口との活動</p> <p>新温泉町の関係人口である、日本酒造りの但馬杜氏の方々にご協力いただき、各種イベントを行いました。4月に新温泉町食材のコラボイベントをされた東京の飲食店に出向き、新温泉町の魅力発信を行わせていただきました。7月の荒湯 天狗まつりに合わせて行った 但馬杜氏の日本酒 試飲・販売イベントでは、多くの方に但馬杜氏文化の魅力を知らせていただくことができました。また秋以降には、第2のふるさと事業（ローカルクエスト）のお手伝いをさせていただき、皆さんと一緒に、地域外から来られる方との交流やサポートを行いました。</p>

◆今後の活動に向けて

来年度の前半の期間、活動拠点である TOJI が外装工事により一時休館いたします。TOJI の認知度が上がり始めた中で地域交流の場所が失われてしまうのは残念に思いますが、積極的に地域に出られる良い機会ですので、各地域の住民や地域の生活といった、新温泉町に住まうことに関する深掘りを行いたいと考えています。また、移住体験のような形式で、移住に興味のある層に訪れていただけるような単発イベントの開催も目指しています。来年度が協力隊の最終年度となりますので、その後の担当者に業務を引き継げる状態に持っていき、活動したいと思っております。最後に、今後 長きにわたり、関係人口・文化である但馬杜氏の魅力発信を続けていけるように、但馬杜氏の方々および酒づくり関係者の方々との関係性づくりに励む1年とします。

令和6年度 新温泉町地域おこし協力隊 活動報告書

隊員氏名	中務結喜 (令和6年4月1日着任)	
担当業務	商店街活性化担当(担当課:商工観光課)	
自己紹介	兵庫県西宮市出身。子供向けのプログラミングスクールを伊丹市で経営しています。商店街活性化担当として浜坂商店街に町民が来てもらえるようにイベントを実施しています。	

◆令和6年度の主な活動について



①卓球イベント

☆10月下旬にスーパーの二階の駐車場を利用し卓球イベントを実施。
 ☆1月下旬に元チリ代表、鳥取県代表の方を招待し合同練習会を開催。
 子どもから高齢者までが一緒にできるスポーツ。



②浜坂フリースクール

まち歩き案内所松籟庵を利用し浜坂北小学校向けに週に1回、様々な協力隊と協力し開催。
 これをきっかけに商店街に訪れてほしいという思いと子どもの将来の選択肢を増やすために実施。



③商店街イベントを実施

浜坂駅前商店街と協力し開催。
 ☆サステイナブルワークショップ
 ☆アウトドアシアター
 ☆はまさかフォトコンテスト

◆今後の活動に向けて

「商店街に人が来るきっかけづくり」これをテーマに活動を継続する。
 自分のスキルを活かしつつ、新温泉町の方や町外の方と協力し新温泉町が盛り上がるような活動を見つける。
 町民以外の方も参加しやすいイベントを商店街で開催する。

令和6年度 新温泉町地域おこし協力隊 活動報告書

隊員氏名	山本 謙 (令和6年5月1日着任)	
担当業務	商店街活性化担当 (担当課：商工観光課)	
自己紹介	行政職員として11年間勤務した後、令和6年5月より新温泉町地域おこし協力隊に着任しました。新温泉町の魅力を発信し、地域経済の活性化に貢献できるよう、持続可能な取り組みを進めています。	

◆令和6年度の主な活動について

	<p>① <u>私設図書館「うみとしよ」企画・運営</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和6年6月に浜坂商店街に私設図書館「うみとしよ」を開館。 ・世界最小規模の蔵書(7冊)からスタートし、地域住民の寄贈を受けながら拡大。現在は1700冊ほどの蔵書がある。 ・地域の人々が交流できる場として、ワークショップの開催を予定。 ・開館後、サンテレビ、日本海新聞、読売新聞、神戸新聞など複数のメディアに取り上げられ、広く認知が進んだ。
	<p>② <u>商店街協同イベントの開催</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・11月に浜坂駅前通商店街3大イベントとして企画・実施。 ・商店街の有志と連携し、不用品交換会を実施。事前に回収ボックスを設置し、持続可能な資源活用を促進。 ・家族向けの屋内シアターで子ども向け映画上映を実施。 ・日本海新聞に掲載され、地域の取り組みとして注目を集めた。

◆今後の活動に向けて

<p>【令和7年度以降に向けた展望・計画】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・商店街周辺の空き家や遊休空間を活用する取り組みを推進し、新たな事業やコミュニティの創出をめざす。 ・地域住民や商店街関係者との連携を強化し、持続可能なまちづくりの仕組みを構築する。 ・空き家や未利用スペースを活かしたイベントや小規模事業の支援を行い、地域に新しい価値を生み出す。 <p>【改善したい点・課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・計画に時間をかけすぎ、実際の活動量が少なかった面があるため、より積極的に現場での行動を増やし、実践的な取り組みを進める。 ・地域のニーズを踏まえながら、柔軟に施策を展開し、住民の声を反映させた活動を意識する。 <p>【町や他団体との連携】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まずは小規模な取り組みからスタートし、成功事例を積み重ねながら、より大きな活動へと発展させる。 ・行政や民間団体と協力し、支援を受けつつ、地域が主体的に動ける体制を整える。 	
---	--

令和6年度 新温泉町地域おこし協力隊 活動報告書

隊員氏名	久野朋之（令和6年4月1日着任）	
担当業務	国際交流担当（商工観光課）	
自己紹介	<p>出身地：大阪市 米国で10年間大学やバンド活動等で過ごした後、帰国、外資系医薬品開発企業に約10年間勤め、その後20年間フリーランスとして翻訳業を営み、昨年新温泉町の地域おこし協力隊に着任いたしました。自分のスキルや経験を生かした国際交流関連の業務が主ですが、地域おこしに必要な仕事ならばどんなものでも挑戦していきます。</p>	

◆令和6年度の主な活動について

 	<p>① <u>ニュージーランドからの体験留学生への対応</u> 園田学園女子大学の主催するプログラムの一部としてニュージーランドの高校から多数の生徒が体験留学として新温泉町を訪問され、その歓迎イベントの準備や通訳をしました。また、ニュージーランド・カンタベリー大学からの留学生の歓迎会や懇親会でサポート・通訳をしました。外国の若い人たちに日本、そして新温泉町に対し親しみを持って貰えることは日本の未来にとって大きな財産となりますので、お手伝いできたこと大変有意義に感じております。</p>
 	<p>② <u>ハピタン日本語教室</u> 1年を通じハピタン日本語教室で外国人（全て米国人）に日本語を教えたり、そのサポートをしたりしました。また、各種イベントにも参加しました。外国の方に日本語を習得してもらうことが一番の目的ですが、日本へ溶け込むための手助けをすることも大切なことなので、日本の習慣や文化の違いなどについても教えたり考察したりしています。</p>
	<p>③ <u>各種翻訳・チラシ作成</u> 湯村温泉の海外向けチラシ作成、新温泉町の観光パンフレット、温泉町夢公社、上山高原エコミュージアム、兵庫県フィールドパビリオン等のホームページやチラシ等の英訳をしています。</p>
	<p>④ <u>「但馬まるごと感動市 2024」</u> 和田山のイオンモールで但馬地域全体のフェアがあり、新温泉町のブースで観光PRをしました。</p>



⑤ 在ルクセンブルク日本大使館によるイベントへの参加

ベルエトワール・ショッピングセンターにてルクセンブルクの住民に対して新温泉町のPRを行いました。現地住民へ新温泉町を売り込むと同時に日本への観光全般についての意見を聴取しました。巷で言われているように日本への関心は非常に高く、多くの人が日本旅行をもう既に決めている或いは数年以内に行く予定と言っていました。喧騒を避けて地方を訪れたいという人も少なくはなく、日本海側（山陰）に興味を示す人も多かったです。



⑥ その他活動

その他、関西国際空港での新温泉町観光PR、上山高原の萱刈、三尾でのエビビスク作り、他の協力隊の活動サポート（卓球イベント、フリースクール等）、および大菖蒲綱引きの綱作り、川下祭りでの神輿担ぎ、湯村秋祭りでの神輿担ぎ等地域の行事に参加しています。

◆今後の活動に向けて

着任当初しばらくは、様々な計画を短期間でクリアしていこうとして、空回りが続いていました。その後、もっと身の回りに焦点を当て、できることからどんどんやっていくという方向性に変え、徐々にやるべきことが見えてきたように感じます。今後も、それら一つ一つにしっかりと取り組んで参りたいと思います。特に、PR活動にもっと積極的に関与していきたいです。お客さんに直接語りかけられるような活動は未来へ繋がるしっかりとした果実をもたらすと確信しています。また、英文チラシや英文ホームページ等のアップデートや新規翻訳も積極的に提案等していきたいです。その他、地域おこしに必要な活動についてもこれまでと同様に従事していきます。

令和6年度 新温泉町地域おこし協力隊 活動報告書

隊員氏名	李家緯 (令和6年4月1日着任)	
担当業務	国際交流担当 (担当課: 商工観光)	
自己紹介	台湾出身。34歳。台湾旅行会社勤務(6年間)を経て、東川町立東川日本語学校(1年間)。 現状業務はMatcha旅行サイトにてサイト・SNS・より多くの外国人に新温泉町を知ってもらい、訪れてもらう。	

◆令和6年度の主な活動について



① TF2024 台湾観光展のPR活動

11月には台湾のITF2024観光展に参加し、新温泉町の観光地としての魅力を台湾人に宣伝してきました。関西地方の田舎を旅行したいと思う台湾人はまだまだたくさんいますが、少し離れた新温泉町はあまり知られていないので、これからもどんどん情報発信していくと同時にコンベンション等の機会を利用して色々な繋がりを作っていきたいです。



温泉、日本酒、グルメ好きにおすすめ! 兵庫県・新温泉町を訪れるべき3つの理由

 北近畿広域観光連盟

 兵庫県

 豊岡・香美・新温泉



【2025年版】兵庫県・新温泉町の人気のお祭り5選

 北近畿広域観光連盟

 兵庫県

 豊岡・香美・新温泉

② Matcha 旅行サイト

Matcha など多言語自動翻訳旅行サイトを通じて、PRできるターゲット層を華人以外の世界にも広げたいと考えています。東南アジアや欧米から関西の田舎まで来る観光客も少なくないです。レンタカーで新温泉町まで来る旅行者も湯村観光協会で見かけることがあります。田舎の魅力や高コストパフォーマンスなホテル、さらには地域の祭りなどをPRすることで、交通の不便さを乗り越えて、新温泉町まで来てもらえるかと信じています。



③ 2025年台湾屏東県訪問

2月には台湾屏東県訪問し、今回の訪問を通じて、屏東県の地方創生の成功事例から多くの学びを得ました。特に、若者の地域回帰や地元資源を活かした観光・産業の発展モデルは、新温泉町にとっても参考になります。今後、両地域が連携を深め、互いの強みを活かした地域振興を進めていくことが期待されます。

◆今後の活動に向けて

MATCHA 旅行サイトでは、記事が自動翻訳され、私が中国語の修正を担当、英語版は久野先生が協力しています。現在9か国語に対応し、外国人にも共有しやすい環境を整えています。SNSよりもブログ記事を参考に旅行計画を立てる外国人が多いため、積極的に執筆を進めています。また、FacebookやInstagramを活用し、新温泉町の情報を台湾・香港に向けて発信。特にGoogleのキーワード検索を活かし、繁体字圏の旅行者に効率よく届けています。さらに、台湾での旅行博参加や交流を通じ、新温泉町との関係強化にも取り組んでいます。

令和6年度 新温泉町地域おこし協力隊 活動報告書

隊員氏名	小林舞子（令和6年9月1日着任）	
担当業務	道の駅担当（担当課:商工観光課）	
自己紹介	<p>海のない群馬県から小学5年生と4歳の子どもと引っ越してきました。夏は毎日のように釣りに出かけ、魚を触れなかった私も必要にかられて捌くことができるようになりました！</p> <p>以前はガラス工房とカフェの経営をしていました。イベント開催・企画・営業・販売・開発、割となんでも得意ですので必要なときは呼んでください。</p> <p>スイーツとカフェオレと本と麻雀が好きです。</p>	

◆令和6年度の主な活動について



①新規出荷者の獲得と新メニューの開発

道の駅の利用者からリクエストの多かった物を中心に、町内事業者へ直接交渉に出向き、パンや弁当や珈琲などを新たに出荷・出店してもらいました。いずれも冬の利用者の少ない時期にスタートしましたが、売り上げは好調です。新規出荷者さん、テント出店者さん、随時募集中です！

テイクアウト需要のための映えるスイーツドリンクを開発しました。桜風味のドーナツと雲わたあめと海空ブルーサイダーと爽やかなレモンで、目にも鮮やかな春の浜坂をイメージしています。ぜひご賞味ください！



②出荷者研修と出荷者さんの声をきく

出荷者研修では出荷者さん達とバスで道の駅を巡り、各所の特徴や名産、どのようなディスプレイで販売しているか、道の駅オリジナル商品や価格帯などいろいろな角度から学ぶことが出来ました。研修を活かして、季節に合わせた特設コーナーを作ったり、日本酒と升を組み合わせたギフトセットなどを作りました。出荷者さん達にもこまめに話を聞かせていただき、道の駅と利用者さんとのかけ橋になれるように取り組んでいます。ご相談呼んでください、駆けつけます！



③前任の石原隊員からの引き継ぎ事業

道の駅担当の石原隊員が導入したガチャガチャの製作、鳥取環境大と農家さんとの取組、ハロウィンイベント等を引き継ぎました。ガチャガチャとハロウィンは少しリニューアルしながら継続させていきます。石原隊員とインデックス大阪で開催されたフードショーに行き新規商材を選定してきたり、道の駅清流茶屋かわはらに出張出店に行き浜坂の郷のPRをしました。

◆今後の活動に向けて

引き続き道の駅のサポートを私の視点で取り組んで行くと共に、出荷者さん達の課題解決にも関わっていけるよう様々な補助金等も検討しつつ、できるだけ出荷者さんに負担の少ない改善方法を見出していけたらと思います。道の駅の春からの行楽シーズンに向けて売り場内でも趣向を凝らし、利用者さんに喜んでもらえるよう屋外のスペースを有効活用できるテント出店者さんも新に開拓していきたいです。観光案内も慣れてきましたが、季節ごとにおすすめスポットも変わるので、また実際に足を運んで自分の言葉で案内できるように準備していきたいです。

また、いち地域おこし協力隊員として活動を地域の方の目に触れる形でもしていきたいと思います。商店街担当と企画したフリースクール『浜坂フリスク』では主に小学生向けに企画を組み、協力隊の個性が楽しめる授業になっていますのでぜひご参加ください！

令和6年度 新温泉町地域おこし協力隊 活動報告書

隊員氏名	石原 卓（令和4年4月1日着任）	
担当業務	道の駅活性化担当（担当課：商工観光課）	
自己紹介	岡山県出身/1995年生まれ（29歳） 前職：東証一部上場商社営業 仕事：協力隊/輸出業/キャリアコーチ/FP 浜坂で妻と二人暮らしをしています。	

◆令和6年度の主な活動について



① 公立鳥取環境大学誘致

目的：出荷者支援、承継問題支援

内容：公立鳥取大学は地域に根差した大学作りをしており、地方創生に関心がある学生が多く、私の母校で学務課・教授と繋がりががあります。新温泉町事業者の人出不足解消のため、体験という形で作業の手伝いをして頂きました。また若者からの意見を聞けるため、承継問題を改善させる狙いもありました。学生からはもっと新温泉に来たいという声をもらっています。実施を開始してから1年しか経っておらず、継続的に続けていくことで関係人口増加にも期待できそうです。



② 商品開発（ヤマメの燻製、じゃぶおにぎり）

目的：生産者支援、商品開発

内容：1年目から着手しているヤマメの燻製商品開発をしています。養魚場が台風の被害に合う等、課題が多く生産が遅れました。奥八田の養魚場で育ったヤマメを諸寄の燻製工房で加工して道の駅で販売予定です。日本酒とマッチする味わいを売りにして、香住鶴「春の蔵祭り」イベントにて販売開始をする予定です。



③ 地域イベント開催・参加

目的：地域活性化、道の駅来場者数増加

内容：道の駅ハロウィンイベントは3年連続で開催しました。子供向けイベントで毎年100名程度参加して頂いております。小林隊員に引継ぎ、今後も道の駅の恒例行事として開催する予定です。また地域イベントの手伝いにも積極的に参加しました。年々減っている地域イベントは多くの場合、人手不足と年配の方への負担が問題のため、力仕事を中心にお手伝いをしました。

◆今後の活動に向けて

25年3月末で地域おこし協力隊満期終了となります。当初は地域内でビジネスを作って事業の柱の一つにしたいと考えておりましたが、町内よりもオンライン上でビジネスを作る方が簡単且つ、自分の長所も活かせる事が分かりました。どこの田舎も同じかと思いますが、地域内の方と関わっていると「変化」を望んでいない方が多いように感じ、そういった方をその気にさせてビジネスを作って…というのは私の力量では難しいと感じました。地域住民を巻き込まないビジネスを作る事も可能かと思いますが、そうすると新温泉町でやる意義や住む理由を見つけられず、2年目からビジネスに固執せず「地域に少しでも残る物を作る」事を意識して活動をして参りました。お陰様で様々な繋がりが出来て有意義な3年間で過ごせました。今後は何処でも仕事が出来ることを活かしてライフステージに合わせて住む場所を変えていき、新温泉町には関係人口として今後も関わりたいと考えています。

令和6年度 新温泉町地域おこし協力隊 活動報告書

隊員氏名	小林将朋（令和5年4月1日着任）	
担当業務	水産振興担当（担当課：農林水産課）	
自己紹介	<p>浜坂出身。大阪・東京にて20数年間、飲食企業でマーケティングを担う。新温泉町へUターンし、協力隊に入隊。業務は浜坂漁協のサイト・SNS・パンフなどを担当。その他水産に絡めた町の観光マガジンや水産ポスターの制作、協力隊のSNSアクションなど。また浜坂の魚のサンドイッチのキッチンカー運営など、新温泉町の魅力アップに関しマーケティングとブランディングを行います。</p>	

◆令和6年度の主な活動について



① 浜坂漁協のブランディング

漁協のSNSを担当しインスタフォロワー745を達成。市場で上がる魚をメインに動画を作成し日々SNSでアプローチします。漁協通販お取り寄せ商品のパンフレットや、浜坂艶美ブランドのチラシ、漁協公式ホームページの更新を担当。日々市場で働く人の生の声や鮮度あふれる魚の魅力、新温泉町の季節感や臨場感に重きを置いています。町外の方が『浜坂の魚を食べたい！ここに旅行したい！』と思っていただけアクションを日々考え実施しています。



② 新温泉町の観光誘致アクション

季節の魚に絡めて、その魚が食べられるお宿を紹介する新温泉町観光案内『Nマガジン』を制作しています。企画立案・取材・編集・デザイン・印刷出稿・配布納品までを、一貫して一人で行っています。更新は春夏秋冬年4回行い、飽きられない紙面を考えています。配布場所は町内の掲載営業所・役場・浜坂駅・全但バス・京阪神の道の駅・町内外イベントなどに亘ります。1回の更新で5,000部程を発行し、季節ごとに違う魚や人にスポットを当て新温泉町の魅力に迫ります。



③ 浜坂魚のキッチンカー営業

浜坂の魚のサンドイッチをキッチンカーで販売しています。浜坂漁協から直接魚を仕入れ、調理します。魚種はアジ・赤えび・ガラエビ・さば・せこがに・カレイ・タラなど、その時期港に上るもの。基本はカツにしてそれぞれの特製ソースをかけパンに挟みます。パンはソフトフランスパンや食パン（香住のパン屋 クラムさん手作り）を使用。新温泉町産のじゃがいもやさつまいもの自家製スープとセットにします。出店場所は道の駅浜坂・新温泉町役場・湯村温泉荒湯など町内の主要場所にて、浜坂魚の新たな価値を創造します。その他町内外イベントへも出店し、去年は諸寄の盆踊りイベントや香住のピクニックフェスタなどに出向きました。また職場をメインに宅配サービスも実施し、決まった曜日と時間に指定の場所までのお届けしています。引き続き浜坂の海の幸の魅力を広く推進して参ります。

◆今後の活動に向けて

●水産振興ブランディングポスター

入隊して二年間の間、町の水産振興ブランディングポスターを2種作成しました。ひとつは漁師の女将さんたちによる『選り子さん』バージョンと、もうひとつは漁師さんが夏場は山で、はたがなる大根の収穫の手伝いを行う『山の漁師さん』バージョンです。こんな方がこんな仕事をしているという知られざる情報を町内外に広くお知らせします。その流れで今年は新温泉町の新たな『人』にスポットを当て、新たなバージョンにて水産振興ブランディングポスターを考案中です。

●協力隊の公式 LINE

去年は新温泉町地域おこし協力隊の公式 LINE を立ち上げました。老若男女日本で最も登録数の多い SNS である LINE を使い、町外へ新温泉町の魅力（協力隊が取り組んでいることや地域イベント情報）を発信します。それは町の間人からではなく、外部の目線が入った協力隊からの発信です。それにより、よりリアルでフラットに町の声・課題・魅力が映し出されると考えます。現状はフォロワー数が 100 名に満たない現状です。今後はより魅力的なコンテンツ運営を行い、拡散力を向上し、協力隊の頑張りや認知度アップを図りつつ、新温泉町を宣伝します。

●町のホームページの季節の水産情報

現在新温泉町のホームページのトップに、その季節に浜坂漁港・諸寄漁港で水揚げされる水産情報をインパクトあるビジュアルで更新しています。外部からこの町を調べようとされた方に、まず初めに町の公式サイトでその最大の魅力である水産資源を大きく訴えます。春のほたるいか・夏の白いかに・秋の赤えび・冬の松葉がにと、魅力に溢れる水産資源があります。そのコンテンツひとつひとつを深掘りし、それぞれの漁の方法の違いから、魚介の運搬や冷凍方法、ご家庭での調理法など、様々な目線でクローズアップし、新たな価値をお知らせします。

●小林自身の協力隊インスタ

私自身の協力隊インスタも、週 2 回ほど更新しています。水産情報を中心に、農業、畜産などの第一次産業、または観光情報をお届けします。写真のみではなくショート動画を中心に行います。短い動画はすぐに見ることができ情報をインプットされやすいため、今の時代に合っています。また SNS はターゲットを絞らなければ目を見張る効果的な運用が困難です。このインスタのターゲットは新温泉町の方ではなく、町外から来られる観光客にスポットを当てています。地域振興の基本は地域に住む自分自身が地元で自信を持つこと方です。

よくある『田舎には何も無い』ではなく、『新温泉町には魅力しかない』と胸を張って言い続けることで、そんな仲間が一人でも多く増えれば 3 年間の協力隊のやりがいとなります。

令和6年度 新温泉町地域おこし協力隊 活動報告書

隊員氏名	二宮 俊洋 (令和 6年 9月 1日着任)	
担当業務	文化財活用推進担当 (担当課:生涯教育課文化財室)	
自己紹介	東京都練馬区出身。早稲田大学第一文学部東洋史学科卒、東京海洋大学で水中考古学修士号。都内で埋蔵文化財発掘の仕事を経て、「移住と文化財」ということで文化財に力を入れている新温泉町の協力隊に応募しました。特に自分の研究テーマと関わりがある北前船に魅力を感じました。	

◆令和6年度の主な活動について

	<p>① 「味原川文化伝承館」に関する仕事 伝承館の管理・運営・所蔵資料の整理など IF 展示スペースを活用した企画展の開催 「昭和にチラシにみる浜坂駅前商店街のにぎわい」展 「いつまでものこしておきたい原風景」展 パンフレット・リーフレットの作成 古文書教室・短歌教室</p>
	<p>② 文化財保護協力員としての活動 「浜坂地区」担当ですが広く文化財に関わる行事や祭りを見学し、撮影、記録し、展示などに活用していきたいと思います。新温泉町の歴史を知ることが大事ですので「浜坂町史」「温泉町史」や文書、郷土史家のお話など情報収集。</p>
	<p>③ 専門分野を活かした活動 研究会への参加を通し、新温泉町と協力隊のアピール、また外からみた視点で新温泉町の文化財を今後どう活かしていくか考えていきます。 「水中考古学入門講座」などの歴史講座の開催。 地域住民の皆様楽しんでいただき、文化財や歴史に興味を持っていただければと思います。また中高生などの若手に来てもらい、将来の新温泉町の郷土史、文化財取扱いの担い手になってもらいたいと思います。3D スキャンを使った文化財の活用。</p>

◆今後の活動に向けて

2025年3月で地域おこし協力隊として新温泉町に移住して半年が過ぎました。生活にも慣れてきましたので、今後は味原川文化伝承館を基点にしてより広く活動範囲を広げていきたいと思えます。具体的には味原川清流会の清掃活動をはじめ、歩く会への参加や地区ごとの文化財や寺社等の情報収集、年中行事への参加。また引き続き専門分野を活かした歴史講座等の開催や水中考古学関連のイベントの開催。さらに他の分野の地域おこし協力隊と連携して宣伝活動や「ひまわり迷路」「怪談、肝試し会」などのイベントへの参加など積極的に参加することで各地区の公民館長や地域住民と交流を図り、以て文化財活用推進につなげていきたいと思えます。

スマホがあれば誰でも簡単に3Dスキャンができる、そしてそれをマップ上で共有できるアプリがあり、文化財に活用できるのではと考えております。今後はこのアプリを活用していきたいと思えます。

令和6年度 新温泉町地域おこし協力隊 活動報告書

隊員氏名	宮脇 幹 (令和 6年 10月 1日着任)	
担当業務	生涯学習推進担当 (担当課：生涯教育課)	
自己紹介	鳥取県出身の宮脇 幹です。 建築学科の大学を卒業後、見聞を深めるため海外10カ国を旅をし帰国後、神奈川、東京、大阪、沖縄、宮古島、宮崎などに仕事での移住経験があります。国内外、様々な土地で人々の生活を垣間見たことから、社会教育や地域に根ざした活動に興味があり現在、生涯学習推進担当として活動させていただいております。	

◆令和6年度の主な活動について



①地区公民館活動への参加、集落支援活動との連携方針の検討

・地区公民館講座への参加、イベントのお手伝いの中で現状の把握、関係者各位との関係性を構築する事に力を入れた半年間だった。
地域の方々が講座で使用する備品などに私の名前入りで用意してくださったりと、少しずつですが受け入れてもらっていると感じる場面が喜びや、やりがいに繋がっている。



②地域の歴史、文化を理解したふるさと教育の推進

・同課、文化財担当の二宮隊員と共に浜坂公民館主催のわくわく教養講座への参加。(朝野家さん朝野社長による館内案内、文化財説明、薬師堂天井絵見学など)
・浜坂東小学校でのしめ縄作りへの講師としての参加。直前まで私自身しめ縄を作った事がなく、数年参加している東小学校の高学年生徒さんの方が手慣れていた。旧久斗小学校時代から50年以上続く伝統行事であり歴史や文化継続のためにも今後も微力ながら関わっていきたい。



③学校、家庭、地域、他協力隊メンバーと連携協働した取り組みの充実促進

・諸寄地区にて移住者家族が主催となり、もちつき大会を開催しSNSのみの告知であったが多くの参加者にお越しいただき、地域住民の方々にも多くのご協力をいただいた。また臼を使ってのもちつきは地域の方も数年ぶりだと言われており、文化継続、異世代間の交流にもつながっていた様に思う。主催：松山家
・湯村地区にて地域(子ども)食堂を協力隊メンバーと共にCafe98°にて新規開催。麒麟のまち地域食堂ネットワーク事務局、社会福祉協議会に協力していただいた。主催：寺本隊員
・皆が地域創造の当事者意識を持てる様にと「学び」と「人づくり」を一つにという観点から、フリースクールを開催。初回は開催時間や開催場所の観点からまずは小学生を対象に講座を開催。今後、中高生、大人も交えての活動になればと思う。3月はまち歩き案内所にて開催中。主催：浜坂フリスクメンバー

◆今後の活動に向けて

・地区公民館、関係者各位、団体、地域おこし協力隊メンバーとの連携方針の検討と活動

単発的なニーズでなく、長期スパンで必要性が見込めるか。また持続可能か。将来、負の遺産にならないか。などに注意しながらこれから活動していきたいと考えている。

・行政や地域おこし協力隊含め、住民一人ひとりが自治の意識を持たないと、これからの超高齢化社会では現状を維持していくことすら難しくなる事が容易に想定される。

他力から自力へ。量から質へ。

当事者性、プライド、自己有用感を皆が抱ける地域にする為に何ができるか。を考え活動していく。

また協力隊での任期終了後の活動を常に意識し、NPO 法人や合同会社、地域商社などの事業立ち上げを視野にいれ、様々な可能性を模索していきたい。

令和6年度 新温泉町地域おこし協力隊 活動報告書

隊員氏名	鈴木 功 (令和6年10月1日着任)	
担当業務	地域情報発信担当 (担当課：商工観光課)	
自己紹介	Web サイトのデザインやマーケティングをしています。町内の Web サイト活用に自分の知識や経験を活かしていきたいと考えています。	

◆令和6年度の主な活動について

	<p>①温泉町夢公社 Web サイトのフルリニューアルが完了しました。 https://refresh.co.jp/ Web 戦略によるターゲットの選定から、コンセプトの立案、キャッチコピー、キービジュアル制作、その他文言等の修正もして、検索から流入を測りやすくしつつ、情報を探しやすいように配慮しました。今後はマーケティングによる流入アップとコンテンツの充実を推進していきます。</p>
	<p>②上山高原エコミュージアム https://www.ueyamakogen-eco.net/ 原稿の準備とキービジュアルに使用する動画制作と上山エコ職員と制作会社とが円滑にプロジェクトを進められるように仲介をして、スケジュール通りに公開することができました。今後はマーケティングによる流入アップとコンテンツの充実を推進していきます。</p>
	<p>③無職酒場 (梅田、枚方) キャリアブレイク中の方々を集めたイベントにて、新温泉町の PR と全担バスが主催しているローカルクエストの紹介をしながら、お酒もお出しして交流をしてみました。 2週間の体験プログラムに参加される方もいて、成果のあるイベントになりました。</p>

◆今後の活動に向けて

サイトの 2 サイト完成しましたが、これから如何に活用していくかがとても重要だと思っています。今後はマーケティングを取り入れた流入アップによる、来訪者のアップに貢献しながら、向上に取り組み、その他の町に関連したサイトのテコ入れも行いたいと思います。
また、町内の web マーケティングに興味のある方を対象とした勉強会も開催したいと考えています。

令和6年度 新温泉町地域おこし協力隊 活動報告書

隊員氏名	松浪 純（令和3年5月1日着任）	
担当業務	ワーケーション推進担当（担当課：商工観光課）	
自己紹介	新温泉町出身です。Uターンで新温泉町地域おこし協力隊に応募しました。新温泉町では課題解決型ワーケーションに主に取り組んでいます。関係人口創出を目指し、地域や団体がかかえる地域課題の解決に向けて活動しています。	

◆令和6年度の主な活動について

	<p>① <u>ワーケーションのコーディネート</u></p> <p>町内での親子ワーケーションのコーディネートを行いました。自然体験を主に町内の施設・サービスで新温泉町でのワーケーションを楽しんでいただきました。</p> <p>海も山も比較的近距离に位置し、お子様にとっては自由研究の題材となりましたとお声がけいただけました。</p>
	<p>② <u>活動者インタビュー</u></p> <p>町内で活躍される団体様や活動グループにインタビュー記事を作成しました。</p> <p>地域課題解決と関係人口創出におけたワーケーションを行っている新温泉町。地域課題も様々な点があり町内では楽しみながらも地域課題の解決や新たな活動を行っている方の活動を知っていただける機会になればと思います。</p>
	<p>③ <u>その他の活動</u></p> <p>町内における各種イベントへ参加し、地域活動を体験させていただきました。イベントを行う際の参考になりました。</p> <p>お子様からおとなまで楽しめるよう企画運営を間近で見させていただき今後の参考になりました。</p>

◆今後の活動に向けて

今年度で地域おこし協力隊を退任いたします。

多くの課題がある中、数々の課題に対し真剣に取り組んでおられる地域の方々と共に過ごす時間の中で、自分にとってすごく貴重な経験をする事ができた時間になりました。

ご支援くださった皆様に感謝申し上げます。

今後も新温泉町で定住し、生活する中で地域おこし協力隊として過ごした経験や地域振興を少しながらもできればと思います。

令和6年度 新温泉町地域おこし協力隊 活動報告書

隊員氏名	たかはら さき 高原 彩希 (令和4年 4月1日着任)	
担当業務	観光振興支援担当 (担当課：商工観光課)	
自己紹介	姫路市出身。大学を卒業後、新温泉町にやってきました。 NPO法人上山高原エコミュージアムを拠点に活動し、主に奥八田地域に関わらせていただきました。	

◆令和6年度の主な活動について



① 奥八田特産品とのかかわり

上山高原エコミュージアムの特産品である原木しいたけ・干しいも・かき餅をつくる作業や袋詰めなどの作業をお手伝いさせていただきました。

また、特産品の販路開拓を検討し、販売数増加や上山エコの周知に努めました。町内の他団体の方にもご協力していただき、イベントなどでの販売もしました。



② 岸田水車小屋活用「ほっこり喫茶」

岸田地区の水車小屋を活用し、令和5年6月より、地域の方がお話しする場所として「ほっこり喫茶」をさせていただきました。毎週金曜日の午前中に開店し、コーヒーと一緒に手作りのケーキやプリンを提供させていただくこともありました。

世間話や地域の情報をやり取りする場にもなっており、おしゃべりの尽きない賑やかで和やかな空間でした。



③ SNSでの情報発信

地域のイベントや観光施設の情報、四季を感じる写真などを通して、Instagram・Xにて新温泉町の魅力、情報を発信しました。3年間でどちらもアカウントフォロワーは300ほど増えました。来年度4月からは発信担当が変わりますが、引き続き新温泉町の魅力・情報発信アカウントとして運用される予定です。

◆今後の活動に向けて

着任より3年、今年度で卒業となります。主に上山高原エコミュージアムのイベントや特産品づくりなどのお手伝いをさせていただきました。大きなことはできませんでしたが、地域の方にたくさん支えていただきながら活動し、私の人生の中でとても大切に濃い時間となりました。

この期間で得た知識と学びを誇りとしていきたいと思えます。

かかわってくださった方々、3年間本当にありがとうございました。